

令和7年度 第3回瀬戸市水道事業経営審議会 書面開催結果

1 開催日時	令和8年3月4日(水)
2 会場	書面開催
3 構成委員	委員 6名(敬称略) 愛知工業大学 教授 丸山 恭司(審議会会長) 中京大学 准教授 齊藤 由里恵(審議会副会長) 瀬戸市自治連合会長 加藤 文弥 瀬戸市社会福祉協議会長 加藤 勝之 瀬戸商工会議所女性会副会長 加藤 千恵 瀬戸消費生活クラブ生活学校会長 服部 富久美
4 議事	(1)瀬戸市水道事業給水条例の改正について (2)県内水道事業体の料金改定の動向 (3)令和8年度当初予算(案)について
5 委員意見(委員名簿の順に記載)	<p>○ 丸山会長  特に指摘する事項はありません。</p> <p>○ 齊藤副会長  議事に関して意見はありません。料金改定に向けて瀬戸市は、他事業体と比べても様々な媒体を活用して丁寧な周知活動をしてきたものと思います。</p> <p>○ 加藤(文)委員  今回の議事に対しては異論ありません。</p> <p>○ 加藤(勝)委員  水道料金の値上げがいつから反映されるのか、どのくらい金額に影響が出るのかを丁寧に周知し続けていくことが大切だと思います。</p> <p>○ 加藤(千)委員  利用者が水道に関心を持ってもらえるような情報を提供していくことを提案します。地区別に水源地を紹介することで施設更新の必要性の理解につながると思います。</p> <p>○ 服部委員  今回の水道料金改定に対する納得感を幅広い世代に聞いてみたい。特に若い世代が水道事業に必要な費用を確保するための料金改定であることの認識の有無を知りたい。</p>
7 次回以降の進め方と日程	・ 次回の開催は令和8年8月頃を予定。 <span style="float: right;">以上</span>